

上場会社名 神鋼鋼線工業株式会社 代表者 取締役社長 小南 孝教

(コード番号 5660)

問合せ先責任者 取締役総務本部長兼総務部長 藤森 直樹 (TFI

06-6411-1051)

# 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知 らせいたします。

記

## ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,910	830	730	360	6.90
今回発表予想(B)	14,700	760	700	140	2.68
増減額(B-A)	△210	△70	△30	△220	
増減率(%)	△1.4	△8.4	△4.1	△61.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	15,472	1,011	865	376	7.21

#### 平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

The transfer of the transfer o					
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,690	2,360	2,200	1,160	22.25
今回発表予想(B)	32,480	2,290	2,170	940	18.03
増減額(B-A)	△210	Δ70	△30	△220	
増減率(%)	△0.6	△3.0	△1.4	△19.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	31,401	2,362	2,140	1,030	19.75

### 平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,200	530	530	370	7.09
今回発表予想(B)	11,180	480	490	140	2.68
増減額(B-A)	△20	△50	△40	△230	
増減率(%)	△0.2	△9.4	△7.5	△62.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	10,888	784	746	573	10.99

### 平成23年3日期通期個別業績予相数値の修正(平成22年4日1日~平成23年3日31日)

十次20年0万别应为他仍未换了心致他07停止(十次22年7万1日,十次20年0万01日)					
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,900	1,650	1,520	950	18.22
今回発表予想(B)	24,880	1,600	1,480	720	13.81
増減額(B-A)	△20	△50	△40	△230	
増減率(%)	Δ0.1	△3.0	△2.6	△24.2	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	23,082	1,656	1,493	993	19.05

## 修正の理由

第2四半期累計期間においては、当社グループの取引先である小倉貿易株式会社が平成22年6月15日付で東京地方裁判所に破産手続開始の申立てを行い、同日破産手続開始の決定を受けたことに伴い、当該取引先に対する債権について回収不能見込額として貸倒引当金繰入額を特別損失に計上することによる個別業績、連結業績への影響などを織り込み、平成22年5月13日に公表した業績予想を修正するものです。第3四半期以降は、原材料価格の動向等、事業環境は不透明な見通しであることから前回予想を変えず、通期の業績予想につきましては第2四半期累計期間の業績予想の修正に伴うものであります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後 様々な要因によって予想値と異なる場合があります。